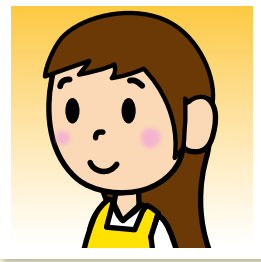
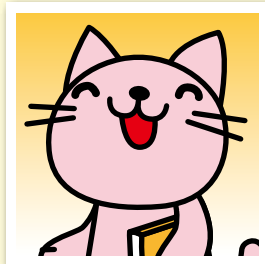


登場人物紹介



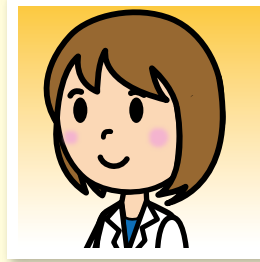
エミ先生

保育士。
放射線の疑問を
にゃん太くんや
アオイさんに
質問をするよ。



にゃん太くん

放射線の疑問に
答えてくれるよ。



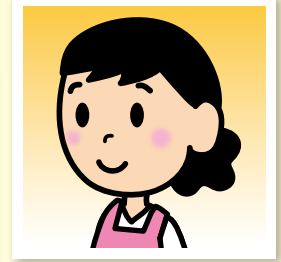
アオイさん

保健師。
にゃん太くんを
サポートするよ。



カズくん

保育園に通う元気な
男の子。



ママ

カズのお母さん。

概要

この冊子は、福島県保健福祉部子育て支援課主催の「ふくしま保育元気アップ緊急支援事業相談支援者育成研修会」に参加された福島県内の保育士の方々からのご質問やご意見に基づき作成されています。

この研修では、放射線の基礎知識を確認するだけでなく、福島県立医大で進めておられる県民健康調査への疑問、放射線対策を進める上でも重要なメンタルヘルスや保育士の方々の日々における仕事の意義を再認識していただき、子どもの発達などの学習だけではなく現場で頑張っておられる保健師の方々から頂いたご意見を題材にして、現場の問題を考えるスタイルとしました。放射線のことでも大事ですが、難しいのは、保育士同士や保育士と保護者のコミュニケーション問題であることが確認できたと思います。

このため、この冊子ではコミュニケーションの助けになることを目指して編集しました。

難しい問題ですが、楽しみながらこの冊子を活用してコミュニケーションに役立てていただければと思います。

研修に参加された保育士の方々、準備下さった福島県の方々、協力下さった福島県立医大の方々、国立精神神経センターの金吉晴先生、長崎大学の堀口逸子先生、除染情報プラザの方々、市民科学研究室の上田昌文さん、福島県医師会小児科医会の市川陽子先生、菊池信太郎先生、参加者の心を癒していただいた臨床心理士の成井香苗先生、ユーモアで専門家と会場の橋渡しをしていただいた半谷輝己さんに感謝申し上げます。

また、フォローアップ研修に参加いただいた日本放射線安全管理学会の皆さまや、研修の準備をサポート下さった本院のスタッフにも感謝申し上げます。

国立保健医療科学院 山口 一郎